

# 資料

## 平成30年度 沖縄県産業廃棄物実態調査 フォローアップ業務報告書

### 目次

資料1. 多量排出事業者による産業廃棄物処理計画実施状況報告の集計結果	資-1
資料2. 農業系廃棄物の集計結果	資-3
資料3. 発生及び処理・処分状況に関する統計表（動物のふん尿除く）	資-4
資料4. 意識調査結果	資-11
1. 排出事業者	資-11
2. 処分業者	資-20



# 資料 1. 多量排出事業者による産業廃棄物処理計画

## 実施状況報告の集計結果

平成 30 年度（2018 年度）に提出された平成 29 年度（2017 年度）分の多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書は 82 件（産業廃棄物：66 件、特別管理産業廃棄物：16 件[うち産業廃棄物との重複 4 件]）で、報告された廃棄物の種類毎に排出量及び処理量を集計した。

### 1. 産業廃棄物処理計画実施状況報告（平成 29 年度実績）の集計結果

(単位:トン)

区 分 種 類	排出量	自ら直接 再生利用 した量	自ら直接 埋立処分 又は 海洋投入 処分した量	自ら 中間処理 した量	④のうち 熱回収を 行った量	自ら 中間処理 した後の 残さ量	自ら 中間処理 により 減量した量	自ら 中間処理 した後 再生利用 した量	自ら中間 処理した後 自ら埋立 処分又は 海洋投入 処分した量	直接及び 自ら中間 処理した 後の処理 委託量	⑩のうち 優良認定 処理業者 への 処理委託量	⑩のうち 再生利用 業者への 処理委託量	⑩のうち 熱回収認定 業者への 処理委託量	⑩のうち 熱回収認定 業者以外の 熱回収を行 う業者への 処理委託量
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
燃え殻	527		517	10		1	9			1		1		
汚泥	206,112	15,677	316	114,984		8,775	101,075	12,691	150	75,627	22,412	74,744	19	
廃油	113									113	40	6	1	20
廃酸														
廃アルカリ	5									5	5	1		
廃プラスチック類	2,564								7	2,557	302	1,341		248
紙くず	542									542	28	341		
木くず	9,027								69	8,958	445	6,813		4
繊維くず	122									122		1		
動植物性残さ	59,913	56,489		4,068	2,804	877	154	2,160		877		877		
動物系固形不要物														
ゴムくず														
金属くず	2,080									2,080	105	716		
ガラス・コンクリート陶磁器くず	27,532	2,692								24,840	189	19,266		59
鋸さい	23,192			23,185			23,185			7				
がれき類	165,456	7,014		1,000				1,000	4,831	152,611	8,454	145,303		
ばいじん	131,177	9,671	1,359					1,890		118,257		118,237		
動物のふん尿														
動物の死体														
その他廃棄物	5,873									5,873	1,002	1,795		
合 計	634,234	91,543	2,193	143,246	2,804	9,652	124,423	17,741	5,057	392,469	32,982	369,442	20	332

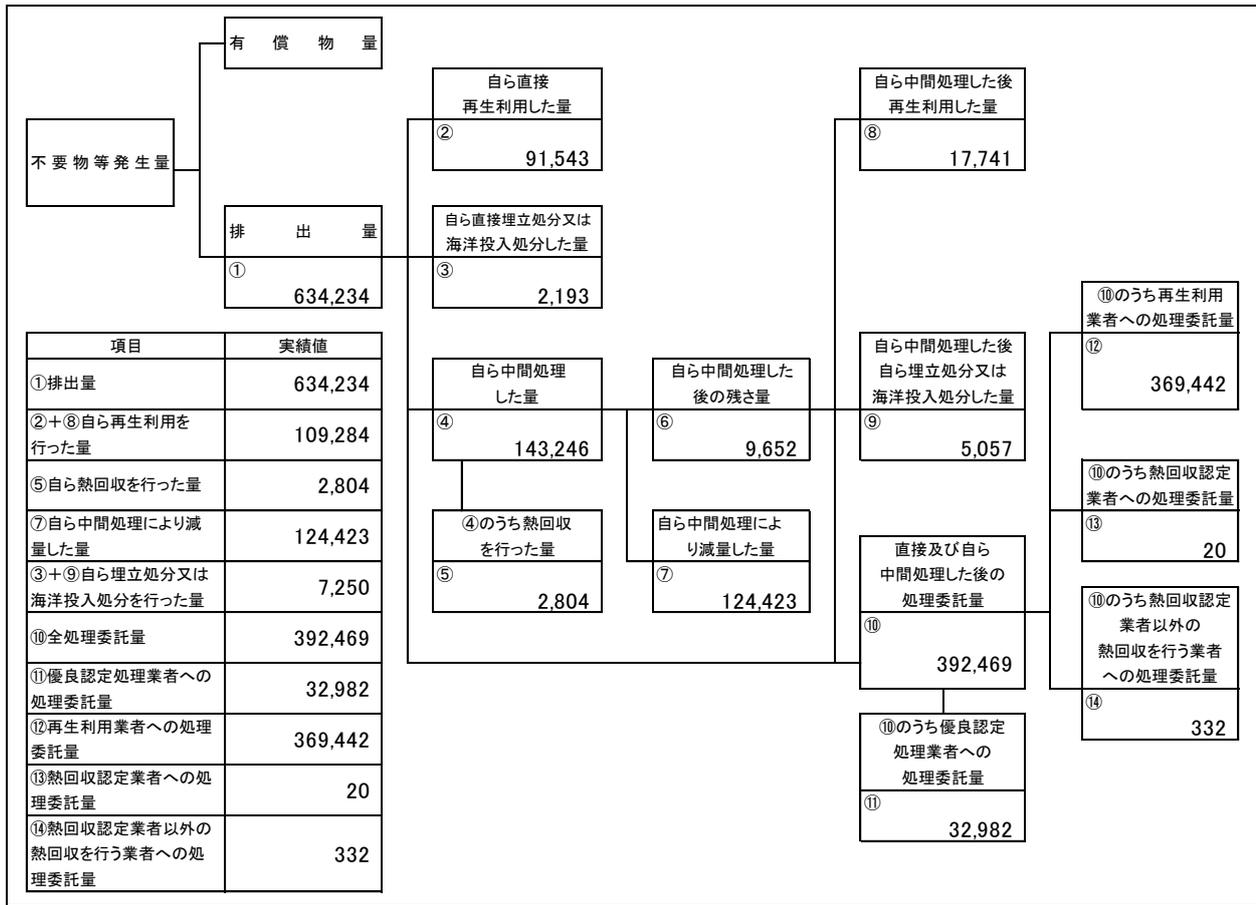
注) 表中の数値は四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

### 2. 特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告（平成 29 年度実績）の集計結果

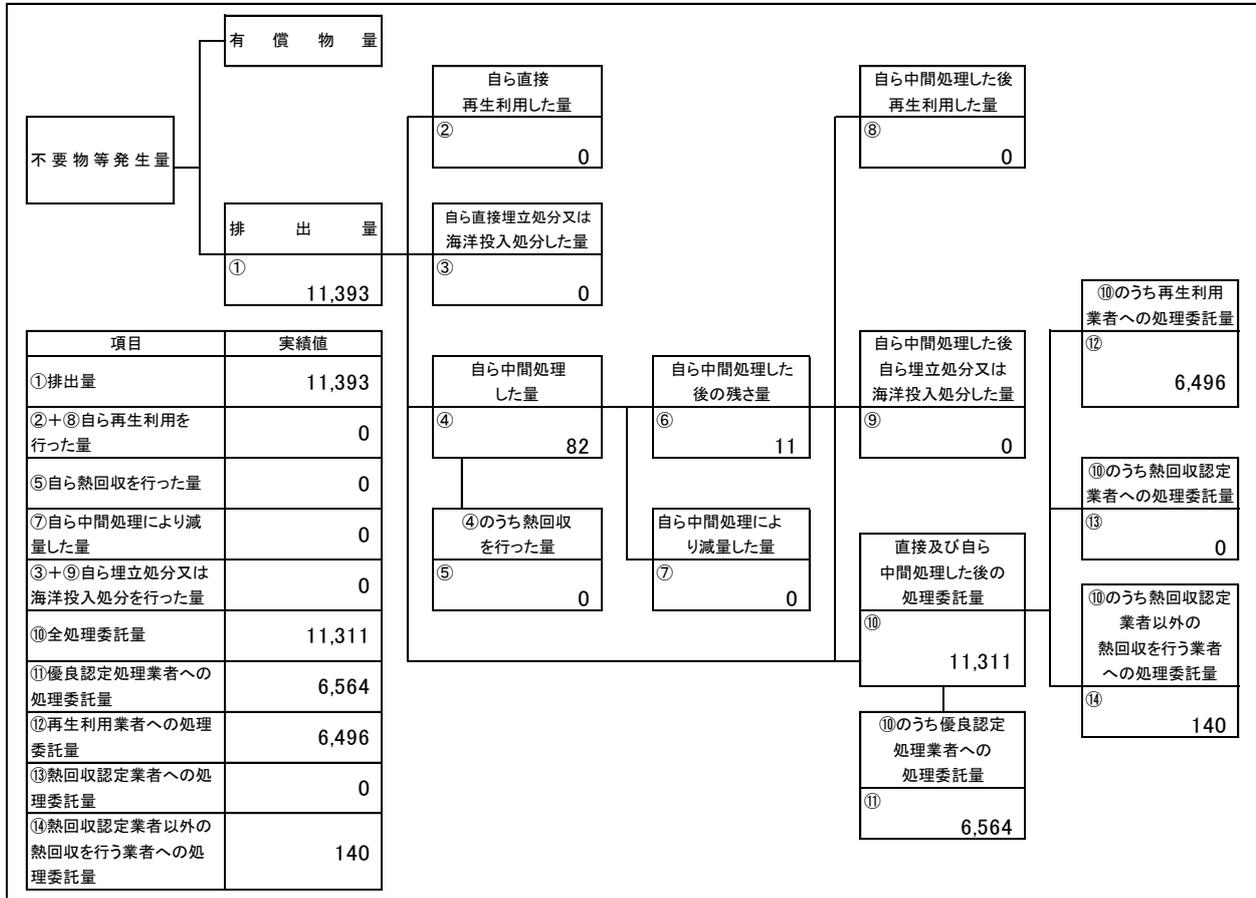
(単位:トン)

区 分 種 類	排出量	自ら直接 再生利用 した量	自ら直接 埋立処分 又は 海洋投入 処分した量	自ら 中間処理 した量	④のうち 熱回収を 行った量	自ら 中間処理 した後の 残さ量	自ら 中間処理 により 減量した量	自ら 中間処理 した後 再生利用 した量	自ら中間 処理した後 自ら埋立 処分又は 海洋投入 処分した量	直接及び 自ら中間 処理した 後の処理 委託量	⑩のうち 優良認定 処理業者 への 処理委託量	⑩のうち 再生利用 業者への 処理委託量	⑩のうち 熱回収認定 業者への 処理委託量	⑩のうち 熱回収認定 業者以外の 熱回収を行 う業者への 処理委託量
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
廃石綿等	794									794				
引火性廃油	4									4	1			1
特管ばいじん	5,928									5,928	5,928	5,926		
感染性廃棄物	1,391			82		11				1,309	237	11		139
廃酸・廃アルカリ														
特管廃油	1									1				
特管燃え殻	156									156	156			
特管汚泥	2,560									2,560	241			
特管鋸さい														
廃PCBなど	559									559		559		
合 計	11,393			82		11				11,311	6,564	6,496		140

注) 表中の数値は四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。



産業廃棄物の処理フロー(平成 29 年度(2017 年度)実績)



特別管理産業廃棄物の処理フロー(平成 29 年度(2017 年度)実績)

## 資料2. 農業系廃棄物の集計結果

### 1. 動物のふん尿（平成29年度（2017年度））

項目\区分	家畜飼養頭羽数 (頭、羽)	ふん尿量 (トン/年)
肉用牛	73,580	693,049
乳用牛	4,190	74,670
豚	225,730	524,862
採卵鶏	1,401,000	62,885
ブロイラー	617,033	29,278
合計	2,321,533	1,384,744

注1) 家畜飼養頭羽数（ブロイラーを除く）：畜産統計「平成30年2月1日現在」（農林水産省）

注2) ブロイラー飼養羽数：「家畜・家きん等の飼養状況調査結果」（平成29年12月、沖縄県農林水産部畜産課）

### 2. 動物の死体（平成29年度（2017年度））

項目\区分	家畜飼養頭数 (頭)	死体重量 (トン/年)
肉用牛	73,580	856
乳用牛	4,190	170
豚	225,730	685
合計	303,500	1,711

注1) 家畜飼養頭数：畜産統計「平成30年2月1日現在」（農林水産省）

### 3. 農業系廃プラスチック類（平成27年度（2015年度））

(単位:トン/年)

区分	埋立	焼却	再生	その他	合計
合計	509.1	116.5	386.2	14.6	1,026.3

出典：「沖縄県の園芸・流通」（平成29年11月 沖縄県農林水産部）

### 資料3. 発生及び処理・処分状況に関する統計表（動物のふん尿除く）

#### 1. 種類別の発生及び処理・処分状況（平成29年度（2017年度）：種類別変換）

（単位：トン/年）

種類	区分	発生量	有償物量	排出量	種類別変換			その他量 (保管量)	資源化量
					再生利用量	減量化量	最終処分量		
合計		2,039,360	244,926	1,794,434	906,023	845,091	42,604	717	1,150,949
燃え殻		3,926	2,194	1,732	468	▲ 1,466	2,730		2,662
汚泥		968,530	39,787	928,743	117,601	809,469	1,651	23	157,388
廃プラスチック類		20,858	182	20,676	7,971	52	12,634	20	8,153
木くず		36,315	100	36,215	25,443	9,293	815	664	25,543
動植物性残さ		281,335	161,713	119,623	104,476	15,146			266,189
金属くず		23,802	8,522	15,280	14,825	38	416	1	23,347
ガラス・コンクリート・陶磁器くず		86,789	7,794	78,995	68,018	▲ 1,783	12,755	5	75,812
鋳さい		23,668	158	23,510	23,510				23,668
がれき類		414,759	5,608	409,151	402,544		6,607		408,152
ばいじん		142,121	16,579	125,542	124,183		1,359		140,762
上記以外の種類		37,258	2,290	34,968	16,985	14,343	3,637	4	19,275

注) 本表は、中間処理によって変化した処理後の種類(種類別変換の例: 木くず→焼却→燃え殻)で集計しているため、減量化量のうち増量(マイナス表記)となるものがある。

#### 2. 種類別の発生及び処理・処分状況（平成29年度（2017年度）：種類別無変換）

（単位：トン/年）

種類	区分	発生量	有償物量	排出量	種類別無変換			その他量 (保管量)	資源化量
					再生利用量	減量化量	最終処分量		
合計		2,039,360	244,926	1,794,434	906,023	845,091	42,604	717	1,150,949
燃え殻		3,926	2,194	1,732	140	9	1,583		2,334
汚泥		968,530	39,787	928,743	122,288	804,791	1,642	23	162,075
廃プラスチック類		20,858	182	20,676	7,974	1,914	10,768	20	8,156
木くず		36,315	100	36,215	25,639	8,892	1,019	664	25,739
動植物性残さ		281,335	161,713	119,623	99,712	19,755	155		261,425
金属くず		23,802	8,522	15,280	14,825	36	418	1	23,347
ガラス・コンクリート・陶磁器くず		86,789	7,794	78,995	68,018	203	10,769	5	75,812
鋳さい		23,668	158	23,510	23,510				23,668
がれき類		414,759	5,608	409,151	402,544		6,607		408,152
ばいじん		142,121	16,579	125,542	124,183		1,359		140,762
上記以外の種類		37,258	2,290	34,968	17,191	9,491	8,282	4	19,481

注) 本表は、中間処理を経た場合でも発生時の種類のまま(種類別無変換の例: 木くず→焼却→木くず)で集計している。

#### 3. 業種別の発生及び処理・処分状況（平成29年度（2017年度））

（単位：トン/年）

業種	区分	発生量	有償物量	排出量	業種別			その他量 (保管量)	資源化量
					再生利用量	減量化量	最終処分量		
合計		2,039,360	244,926	1,794,434	906,023	845,091	42,604	717	1,150,949
建設業		483,024	2,948	480,076	440,967	11,265	27,153	691	443,915
製造業		588,282	213,227	375,055	277,199	93,182	4,673	1	490,426
電気・水道業		932,499	27,540	904,959	172,291	728,847	3,822		199,831
情報通信		2,890	368	2,522	667	33	1,822		1,035
卸・小売業		7,277	182	7,095	3,228	1,745	2,118	4	3,410
サービス業		4,834	274	4,560	2,045	1,885	630		2,319
その他の業種		20,554	387	20,167	9,626	8,134	2,386	21	10,013

表3-1 種類別-発生及び処理・処分状況(平成29年度(2017年度))

(その1)

(単位: t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(処理先地域の内訳)					
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)						その他量 (E5)		県内	県外		
合計	2,039,360	244,926	1,794,434	945,511	166,100	66,655	926	97,853	1	664	848,923	94,622	2,898	741,770	9,581	53	853,746	3,824	3,824
燃え殻	3,926	2,194	1,732	10	12			12			1,722		1,119	336	267		1,734	1,119	1,119
汚泥	968,530	39,787	928,743	870,866	93,884	19,781	926	73,177			57,877		316	52,771	3	23	127,216	1,242	1,242
有機性汚泥	737,720	25,798	711,922	693,642	63,315	1,410		61,905			18,280			13,516			75,421		
無機性汚泥	230,810	13,989	216,821	177,224	30,569	18,371	926	11,271			39,597		316	39,255	3	23	51,794	1,242	1,242
廃油	6,851	299	6,552	1,786	1,785			1,785			4,766			4,766			6,551		
一般廃油	4,111	276	3,835	3	2			2			3,832			3,832			3,834		
廃溶剤	22		22								22			22			22		
固形油	2,442		2,442	1,783	1,783			1,783			659			659			2,442		
油でい	169	23	146								146			146			146		
油付着物類	107		107								107			107			107		
廃酸	617		617								617			617			617		
廃アルカリ	105		105								105			105			105		
廃プラスチック類	20,858	182	20,676	867	694	17		677			19,809		8	19,264	2,557	20	22,526	8	8
廃プラスチック	15,564	161	15,403	866	693	17		676			14,537		8	14,763	1,791	15	17,253	8	8
廃タイヤ	5,294	21	5,273	1	1			1			5,272			4,501	766	5	5,273		
紙くず	5,420	1,680	3,740	17	5			5			3,723			3,719	4		3,728		
木くず	36,315	100	36,215	2,186	2,125	753		708	664		34,029			34,016	13		35,401		
繊維くず	155		155								155			155			155		
動植物性残さ	281,335	161,713	119,623	4,471	2,644	1,795		849			115,152	89,793		30,123			30,972		
動物系固形不要物	925		925								925			925			925		
ゴムくず	104		104								104		95	8	1		104	95	95
金属くず	23,802	8,522	15,280	4,045	4,009	1,915		2,094			11,235			11,119	115	1	13,329		
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	86,789	7,794	78,995	3,856	3,855			3,854	1		75,139			76,400	773	5	81,033		
鋸さい	23,668	158	23,510	23,185	23,185	23,185					325			325			325		
がれき類	414,759	5,608	409,151	33,685	33,685	19,209		14,476			375,466	4,829		366,537	4,100		385,113		
コンクリート片	213,664	2,913	210,751	12,739	12,739			12,739			198,012	4,829		189,757	3,426		205,922		
廃アスファルト	170,723	2,695	168,028	20,946	20,946	19,209		1,737			147,082			146,477	605		148,819		
その他	30,372		30,372								30,372			30,303	69		30,372		
ばいじん	142,121	16,579	125,542								125,542		1,359	124,183			125,542	1,359	1,359
動物のふん尿																			
動物の死体	1,711		1,711								1,711			1,711			1,711		
その他産業廃棄物	21,371	311	21,060	537	217			217			20,523			14,692	1,748	4	16,660		
感染性廃棄物	2,706		2,706	93							2,613			2,613			2,613		
混合物等	18,664	311	18,353	444	217			217			17,909			12,078	1,748	4	14,047		

(その2)

(単位：t/年)

区 分	委託処理量															再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量					その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量										委託中間処理量					(Q) (I+O+M2)	(Q1) 事業者	(Q2) 自治体	(Q3) 処理業者					
		(O)	(処理主体の内訳)				(処理先地域の内訳)				(L)	(処理主体の内訳)									(M)			(委託処理後の処理内訳)	
			業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外		再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)												
														事業者	自治体									処理業者	
合計	849,206	9,582	8,845	737	8,616	966	839,623	837,060	2,563	830,376	9,247	773,943	744,745	29,198	906,023	42,604	3,824	1,125	37,655	717	1,150,949				
燃え殻	615	267	267		267		348	348		348		1,812	468	1,344	468	2,730	1,119	163	1,448		2,662				
汚泥	125,951	3	3		3		125,948	125,948		123,370	2,577	98,225	97,819	406	117,601	1,651	1,242		409	23	157,388				
有機性汚泥	75,421						75,421	75,421		75,421		50,878	50,643	235	52,053	235			235		77,851				
無機性汚泥	50,529	3	3		3		50,526	50,526		47,949	2,577	47,347	47,176	171	65,547	1,416	1,242		174	23	79,536				
廃油	6,551						6,551	6,551		6,497	53	3,892	3,892		3,892						4,191				
一般廃油	3,834						3,834	3,834		3,781	52	1,432	1,432		1,432						1,708				
廃溶剤	22						22	22		22															
固形油	2,442						2,442	2,442		2,442		2,439	2,439		2,439						2,439				
油でい	146						146	146		146		21	21		21						44				
油付着物類	107						107	107		106	1														
廃酸	617						617	617		317	300														
廃アルカリ	105						105	105		64	41	12	12		12						12				
廃プラスチック類	22,498	2,557	1,821	736	2,549	8	19,941	19,890	50	19,912	29	18,022	7,954	10,068	7,971	12,634	8	736	11,889	20	8,153				
廃プラスチック	17,230	1,791	1,055	736	1,783	8	15,439	15,388	50	15,411	28	13,551	3,516	10,035	3,533	11,835	8	736	11,090	15	3,694				
廃タイヤ	5,268	766	766		766		4,502	4,502		4,501	1	4,471	4,438	33	4,438	799			799	5	4,459				
紙くず	3,728	4	4		4		3,724	3,724		3,724		2,615	2,563	53	2,563	57			57		4,243				
木くず	34,737	13	13		13		34,724	34,235	489	34,724		25,492	24,690	802	25,443	815			815	664	25,543				
繊維くず	155						155	155		155		123	20	102	20	102			102		20				
動植物性残さ	30,972						30,972	30,927	45	30,972		12,888	12,888		104,476						266,189				
動物系固形不要物	925						925	925		925		925	925		925						925				
ゴムくず	9	1	1		1		8	8		8		4	1	3	1	99	95		4		1				
金属くず	13,328	115	115		111	4	13,213	13,194	19	13,213		13,211	12,910	301	14,825	416			416	1	23,347				
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	81,028	774	773	1	774		80,254	80,016	238	80,180	74	79,998	68,018	11,981	68,018	12,755		226	12,529	5	75,812				
鋳さい	325						325	325		325		325	325		23,510						23,668				
がれき類	385,113	4,100	4,100		3,942	158	381,013	381,013		381,013		381,013	378,506	2,507	402,544	6,607			6,607		408,152				
コンクリート片	205,922	3,426	3,426		3,426		202,496	202,496		202,496		202,496	200,647	1,849	205,476	5,275			5,275		208,389				
廃スファルト	148,819	605	605		447	158	148,214	148,214		148,214		148,214	147,751	463	166,960	1,068			1,068		169,655				
その他	30,372	69	69		69		30,303	30,303		30,303		30,303	30,108	195	30,108	264			264		30,108				
ばいじん	124,183						124,183	124,183		118,257	5,926	124,183	124,183		124,183	1,359	1,359				140,762				
動物のふん尿																									
動物の死体	1,711						1,711	677	1,034	1,711		421	421		421						421				
その他産業廃棄物	16,656	1,748	1,748		952	796	14,909	14,221	688	14,662	246	10,781	9,150	1,631	9,150	3,379			3,379	4	9,461				
感染性廃棄物	2,613						2,613	2,613		2,372	241	1	1		1						1				
混合物等	14,043	1,748	1,748		952	796	12,295	11,607	688	12,290	5	10,780	9,149	1,631	9,149	3,379			3,379	4	9,460				

表3-2 種類別（無変換）－発生及び処理・処分状況（平成29年度（2017年度））

（その1）

（単位：t/年）

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				自己中間処理後量 (E)	（自己中間処理後の処理内訳）				自己最終 処分量 (G)	（自己未処理の処理内訳）					(I)	（処理先地域の内訳）			
					再生利用量 (E1)	委託中間 処理量 (E2)	委託直接 最終処分量 (E3)	その他量 (E4)		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)			その他量 (G5)	県内	県外	
																			その他量 (E5)
合計	2,039,360	244,926	1,794,434	945,511	166,100	66,655	926	97,853	1	664	848,923	94,622	2,898	741,770	9,581	53	853,746	3,824	3,824
燃え殻	3,926	2,194	1,732	10	1			1			1,722		1,119	336	267		1,723	1,119	1,119
汚泥	968,530	39,787	928,743	870,866	93,884	19,781	926	73,177			57,877		316	57,535	3	23	131,980	1,242	1,242
有機性汚泥	737,720	25,798	711,922	693,642	61,448	1,410		60,038			18,280			18,280			78,318		
無機性汚泥	230,810	13,989	216,821	177,224	32,436	18,371	926	13,138			39,597		316	39,255	3	23	53,661	1,242	1,242
廃油	6,851	299	6,552	1,786	1,785			1,785			4,766			4,766			6,551		
一般廃油	4,111	276	3,835	3	2			2			3,832			3,832			3,834		
廃溶剤	22		22								22			22			22		
固形油	2,442		2,442	1,783	1,783			1,783			659			659			2,442		
油でい	169	23	146								146			146			146		
油付着物類	107		107								107			107			107		
廃酸	617		617								617			617			617		
廃アルカリ	105		105								105			105			105		
廃プラスチック類	20,858	182	20,676	867	694	17		677			19,809		8	17,224	2,557	20	20,486	8	8
廃プラスチック	15,564	161	15,403	866	693	17		676			14,537		8	12,723	1,791	15	15,213	8	8
廃タイヤ	5,294	21	5,273	1	1			1			5,272			4,501	766	5	5,273		
紙くず	5,420	1,680	3,740	17	5			5			3,723			3,719	4		3,728		
木くず	36,315	100	36,215	2,186	2,125	753		708		664	34,029			34,016	13		35,401		
繊維くず	155		155								155			155			155		
動植物性残さ	281,335	161,713	119,623	4,471	2,644	1,795		849			115,152	89,793		25,359			26,208		
動物系固形不要物	925		925								925			925			925		
ゴムくず	104		104								104		95	8	1		104	95	95
金属くず	23,802	8,522	15,280	4,045	4,009	1,915		2,094			11,235			11,119	115	1	13,329		
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	86,789	7,794	78,995	3,856	3,855			3,854	1		75,139			74,361	773	5	78,994		
鋳さい	23,668	158	23,510	23,185	23,185	23,185					325			325			325		
がれき類	414,759	5,608	409,151	33,685	33,685	19,209		14,476			375,466	4,829		366,537	4,100		385,113		
コンクリート片	213,664	2,913	210,751	12,739	12,739			12,739			198,012	4,829		189,757	3,426		205,922		
廃アスファルト	170,723	2,695	168,028	20,946	20,946	19,209		1,737			147,082			146,477	605		148,819		
その他	30,372		30,372								30,372			30,303	69		30,372		
ばいじん	142,121	16,579	125,542								125,542		1,359	124,183			125,542	1,359	1,359
動物のふん尿																			
動物の死体	1,711		1,711								1,711			1,711			1,711		
その他産業廃棄物	21,371	311	21,060	537	228			228			20,523			18,771	1,748	4	20,751		
感染性廃棄物	2,706		2,706	93	11			11			2,613			2,613			2,624		
混合物等	18,664	311	18,353	444	217			217			17,909			16,158	1,748	4	18,126		

(その2)

(単位: t/年)

区 分 種 類	委託処理量											再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量					(Q) (1+O+M2)	処理主体の内訳							
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)			委託中間処理後量							
		業者	自治体	県内	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内			県外	(M)	(委託処理後の処理内訳)					
																再生利用量 (M1)			最終処分量 (M2)	事業者	自治体
合計	849,206	9,582	8,845	737	8,616	966	839,623	837,060	2,563	830,376	9,247	773,943	744,745	29,198	906,023	42,604	3,824	1,125	37,655	717	1,150,949
燃え殻	604	267	267		267		337	337		337		337	140	197	140	1,583	1,119		464		2,334
汚泥	130,715	3	3		3		130,712	130,712		128,134	2,577	102,904	102,506	397	122,288	1,642	1,242		400	23	162,075
有機性汚泥	78,318						78,318	78,318		78,318		53,801	53,540	261	54,950	261			261		80,748
無機性汚泥	52,396	3	3		3		52,393	52,393		49,816	2,577	49,102	48,966	136	67,337	1,381	1,242		139	23	81,326
廃油	6,551						6,551	6,551		6,497	53	3,983	3,893	90	3,893	90			90		4,192
一般廃油	3,834						3,834	3,834		3,781	52	1,504	1,433	71	1,433	71			71		1,709
廃溶剤	22						22	22		22											
固形油	2,442						2,442	2,442		2,442		2,442	2,439	3	2,439	3			3		2,439
油でい	146						146	146		146		29	21	8	21	8			8		44
油付着物類	107						107	107		106	1	8		8	8	8			8		
廃酸	617						617	617		317	300	85	41	44	41	44			44		41
廃アルカリ	105						105	105		64	41	49	48	1	48	1			1		48
廃プラスチック類	20,458	2,557	1,821	736	2,549	8	17,901	17,851	50	17,872	29	16,160	7,957	8,203	7,974	10,768	8	740	10,020	20	8,156
廃プラスチック	15,190	1,791	1,055	736	1,783	8	13,399	13,349	50	13,371	28	11,686	3,519	8,167	3,536	9,966	8	740	9,218	15	3,697
廃タイヤ	5,268	766	766		766		4,502	4,502		4,501	1	4,474	4,438	36	4,438	802			802	5	4,459
紙くず	3,728	4	4		4		3,724	3,724		3,724		2,670	2,569	101	2,569	105			105		4,249
木くず	34,737	13	13		13		34,724	34,235	489	34,724		25,892	24,886	1,006	25,639	1,019		49	970	664	25,739
繊維くず	155						155	155		155		124	20	103	20	103			103		20
動植物性残さ	26,208						26,208	26,163	45	26,208		8,279	8,124	155	99,712	155		3	152		261,425
動物系固形不要物	925						925	925		925		925	925		925						925
ゴムくず	9	1	1		1		8	8		8		5	1	4	1	100	95		5		1
金属くず	13,328	115	115		111	4	13,213	13,194	19	13,213		13,213	12,910	303	14,825	418		2	416	1	23,347
ガラス・セラミク・陶磁器くず	78,989	774	773	1	774		78,215	77,977	238	78,141	74	78,013	68,018	9,995	68,018	10,769		239	10,530	5	75,812
鉱さい	325						325	325		325		325	325		23,510						23,668
がれき類	385,113	4,100	4,100		3,942	158	381,013	381,013		381,013		381,013	378,506	2,507	402,544	6,607			6,607		408,152
コンクリート片	205,922	3,426	3,426		3,426		202,496	202,496		202,496		202,496	200,647	1,849	205,476	5,275			5,275		208,389
廃アスファルト	148,819	605	605		447	158	148,214	148,214		148,214		148,214	147,751	463	166,960	1,068			1,068		169,655
その他	30,372	69	69		69		30,303	30,303		30,303		30,303	30,108	195	30,108	264			264		30,108
ばいじん	124,183						124,183	124,183		118,257	5,926	124,183	124,183		124,183	1,359	1,359				140,762
動物のふん尿																					
動物の死体	1,711						1,711	677	1,034	1,711		448	421	27	421	27		21	6		421
その他産業廃棄物	20,747	1,748	1,748		952	796	18,999	18,311	688	18,753	246	15,336	9,272	6,064	9,272	7,812		71	7,741	4	9,583
感染性廃棄物	2,624						2,624	2,624		2,383	241	383	86	297	86	297			297		86
混合物等	18,122	1,748	1,748		952	796	16,375	15,687	688	16,370	5	14,953	9,186	5,767	9,186	7,515		71	7,444	4	9,497

表3-3 業種別-発生及び処理・処分状況(平成29年度(2017年度))

(その1)

(単位: /年)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				(D)	自己中間処理後量					(E)	(自己未処理の処理内訳)					(I)	(処理先地域の内訳)			
					(E)	(自己中間処理後の処理内訳)					(G)	(自己未処理の処理内訳)					県内	県外		
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)					委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)
合計	2,039,360	244,926	1,794,434	945,511	166,100	66,655	926	97,853	1	664	848,923	94,622	2,898	741,770	9,581	53	853,746	3,824	3,824	
農業・林業	2,814		2,814								2,814			2,325	474	15	2,814			
漁業	21		21								21			21			21			
鉱業	294	181	113								113			112	1		113			
建設業	483,024	2,948	480,076	29,677	29,429	19,962		8,803		664	450,399			443,899	6,472	27	459,866			
製造業	588,282	213,227	375,055	134,743	63,406	36,719		26,687			240,312	94,622		144,007	1,683	1	172,377			
食料品	323,967	188,770	135,197	5,903	3,041	1,006		2,035			129,294	89,793		39,260	241		41,536			
飲料・飼料	15,773	1,483	14,290	12,129	1,748	877		871			2,161			2,128	33		3,032			
繊維	2		2								2			1	1		2			
木材	437	41	396	167	167			167			229			229			396			
家具	179	70	109								109			109			109			
パルプ・紙	46,276	1,557	44,719	43,640	2,977			2,977			1,079			1,079			4,056			
印刷	1,878	186	1,692	2							1,690			1,690			1,690			
化学	2,274	83	2,191	1,863	603			603			328			317	11		931			
石油・石炭	2,560		2,560								2,560			2,560			2,560			
プラスチック	481	183	298	17	17	17					281			272	9		281			
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石	149,409	15,491	133,918	46,083	29,946	10,049		19,897			87,835	4,829		82,914	92		102,903			
鉄鋼	33,593		33,593	24,770	24,770	24,770					8,823			8,001	822		8,823			
非鉄金属	2,316		2,316								2,316			2,084	232		2,316			
金属	7,394	4,745	2,649	54	54			54			2,595			2,371	223	1	2,649			
はん用機器	201	48	153								153			153			153			
生産用機器	19		19								19			19			19			
業務用機器	24		24								24			5	19		24			
電子部品	34		34								34			34			34			
電気機器	183	38	145	115	83			83			30			30			113			
情報通信機器																				
輸送用機器	527	370	157								157			157			157			
その他	756	163	593								593			593			593			
電気・水道業	932,499	27,540	904,959	778,410	72,005	9,493	926	61,585			126,549		2,795	123,752	2		189,060	3,721	3,721	
電気業	183,306	27,361	155,945	30,051	7,003	5,943	893	167			125,894		2,795	123,097	2		126,954	3,688	3,688	
ガス業	255	14	241								241			241			241			
上下水道業	85,107	165	84,942	84,942	7,313	2,709	33	4,570									4,603	33	33	
下水道業	663,832		663,832	663,418	57,689	841		56,848			414			414			57,262			
運輸・郵便業	6,277	33	6,244								6,244			6,221	18	5	6,244			
卸・小売業	7,277	182	7,095	683	676			675	1		6,412			6,033	375	4	7,088			
宿泊・飲食サービス業	4,163	160	4,003	18	5			5			3,985		95	3,594	296		3,990	95	95	
医療・福祉	4,225	2	4,223	93	11			11			4,130			4,117	13		4,141			
複合サービス事業	237	6	231								231			231			231			
サービス業	4,834	274	4,560	249	25			25			4,311		8	4,138	165		4,336	8	8	
その他の業種 ※	5,413	373	5,040	1,637	543	481		62			3,403			3,320	82	1	3,465			

注) ※欄の「その他の業種」は、情報通信業、金融・保険業、不動産・物品賃貸業、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、公務の合計値である。

(その2)

(単位：/年)

業種	委託処理量													再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量			その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量							(O) (1+O+M2)	処理主体の内訳					
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量		(Q1)	(Q2)			(Q3)					
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	(委託処理後の処理内訳)											
										再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)										
合計	849,206	9,582	8,845	737	8,616	966	839,623	837,060	2,563	830,376	9,247	773,943	744,745	29,198	906,023	42,604	3,824	1,125	37,655	717	1,150,949
農業・林業	2,799	474		474	474		2,325	1,247	1,077	2,325		957	883	74	883	548		499	49	15	883
漁業	21						21	21		21		16	15	1	15	1			1		15
鉱業	113	1	1		1		112	112		94	18	107	107		107	1			1		288
建設業	459,175	6,472	6,472		5,672	800	452,702	452,702		452,702		441,686	421,005	20,681	440,967	27,153			27,153	691	443,915
製造業	172,376	1,683	1,682	1	1,683		170,694	170,634	60	161,846	8,848	148,849	145,858	2,991	277,199	4,673		15	4,658	1	490,426
食料品	41,536	241	241		241		41,295	41,250	45	41,293	2	23,143	22,903	240	113,702	481		3	478		302,472
飲料・飼料	3,032	33	32	1	33		2,999	2,997	2	2,999		2,941	2,928	13	3,805	46		3	43		5,288
繊維	2	1	1		1		1	1		1		1	1		2				2		2
木材	396						396	396		396		331	329	2	329	2			2		370
家具	109						109	109		109		99	98	1	98	1			1		168
パルプ・紙	4,056						4,056	4,056		4,056		3,131	3,075	56	3,075	56			56		4,632
印刷	1,690						1,690	1,690		1,662	28	1,551	1,550	1	1,550	1			1		1,736
化学	931	11	11		11		920	920		882	38	545	529	16	529	27			27		612
石油・石炭	2,560						2,560	2,560		2,560		2,560	2,560		2,560						2,560
プラスチック	281	9	9		9		272	272		272		225	160	65	177	74			74		360
ゴム																					
皮革																					
窯業・土石	102,903	92	92		92		102,811	102,811		102,811		101,580	101,222	358	116,100	450			450		131,591
鉄鋼	8,823	822	822		822		8,001	8,001		2,075	5,926	7,988	7,968	20	32,738	842			842		32,738
非鉄金属	2,316	232	232		232		2,084	2,084		2,084		1,927	1,096	831	1,096	1,063			1,063		1,096
金属	2,648	223	223		223		2,425	2,412	13	2,166	259	1,855	1,159	696	1,159	919	9	910	1	5,904	
はん用機器	153						153	153		153		153	115	38	115	38			38		163
生産用機器	19						19	19		19		10	10		10						10
業務用機器	24	19	19		19		5	5		5		5		5		24			24		
電子部品	34						34	34		34		10	10		10						10
電気機器	113						113	113		113		96	92	4	92	4			4		130
情報通信機器																					
輸送用機器	157						157	157		157		110	13	97	13	97			97		383
その他	593						593	593		593		587	40	547	40	547			547		203
電気・水道業	185,339	2	2		2		185,337	185,337		185,263	74	162,896	162,797	99	172,291	3,822	3,721		101		199,831
電気業	123,266	2	2		2		123,264	123,264		123,190	74	123,131	123,044	87	128,987	3,777	3,688		89		156,348
ガス業	241						241	241		241		241	241		241						255
上水道業	4,570						4,570	4,570		4,570		4,570	4,570		7,280	33	33				7,445
下水道業	57,262						57,262	57,262		57,262		34,954	34,942	12	35,783	12			12		35,783
運輸・郵便業	6,239	18	18		18		6,221	6,221		6,207	14	6,116	5,894	222	5,894	240			240	5	5,927
卸・小売業	7,084	376	376		376		6,708	5,976	732	6,708		4,970	3,228	1,742	3,228	2,118		274	1,844	4	3,410
宿泊・飲食サービス業	3,895	296	34	262	296		3,599	3,597	2	3,596	3	1,852	1,572	280	1,572	671	95	264	312		1,732
医療・福祉	4,141	13	13		10	3	4,128	3,455	673	3,888	240	823	189	634	189	647		69	578		191
複合サービス事業	231						231	228	3	231		230	200	30	200	30		2	28		206
サービス業	4,328	165	165		7	158	4,163	4,147	16	4,163		2,502	2,045	457	2,045	630	8	2	620		2,319
その他の業種 ※	3,464	82	82		77	5	3,382	3,382		3,331	51	2,939	952	1,987	1,433	2,069			2,069	1	1,806

注) ※欄の「その他の業種」は、情報通信業、金融・保険業、不動産・物品賃貸業、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、公務の合計値である。

## 資料4. 意識調査結果

沖縄県内に所在する排出事業者 200 件（平成 26 年（2014 年）9 月に実施した「平成 26 年度沖縄県産業廃棄物実態調査」の調査対象事業所 4,188 件の中から多量排出事業者等を抽出）、沖縄県内に所在する全ての産業廃棄物処分業者 162 件に対して産業廃棄物に関する意識調査を実施した。それぞれの回答（有効）の内訳は、排出事業者が 161 件（宛先不明 1 件除く。回答率 80.9%=161/199）、処分業者 96 件（宛先不明 3 件除く。回答率 60.4%=96/159）となっている。

### 1. 排出事業者

#### 問 1 有償物の発生、廃棄物の自社処分・保管等について

（1）貴事業所では、平成 29 年度に事業活動に伴って生じた物で、他社に有償で売却した物、あるいは自社の原料や燃料等に利用した物が発生しましたか。該当する番号を 1 つ選び○をつけてください。

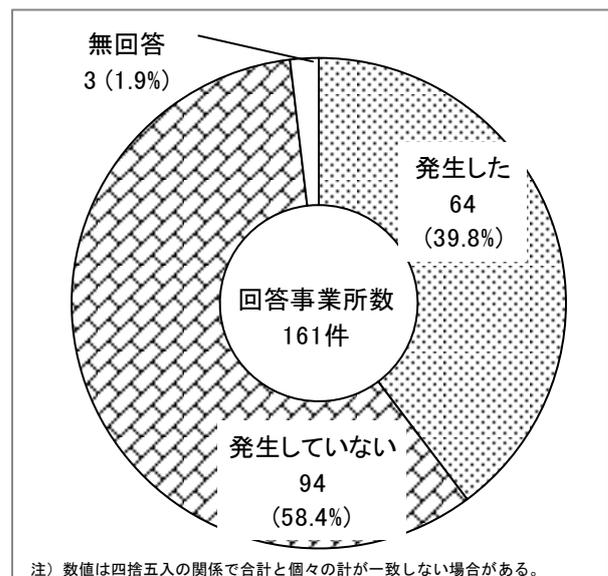
また、発生した場合は、その種類、おおよその量、売却先（県名のみ。海外の場合は国名）、利用用途（わかる範囲で結構です）をご記入ください。

#### ①有償物

事業活動に伴って有償物が発生したと回答のあった事業所は 39.8%（64 件）となっている。

種類別にみると、汚泥、鉱さい、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき等が多くなっている。また、主な売却先の地域は沖縄県内となっているが、鉱さい、動植物性残さなど一部は県外へ売却されているものもある。

主な種類の利用用途では、汚泥は「園芸用土、セメント原料」、ガラス・コンクリート・陶磁器くずは「トンプロック、舗装材、セメント原料」等となっている。



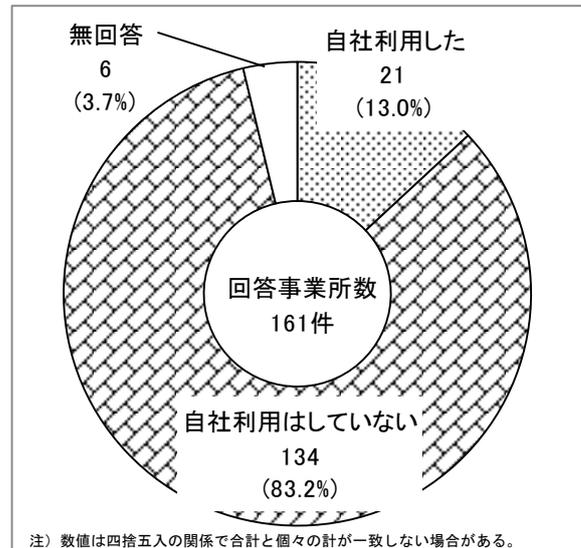
種類	有償物量(t)	売却先地域 (都道府県)	主な利用用途
汚泥	25,920	沖縄県	園芸用土、セメント原料
鉱さい	23,615	沖縄県、大阪府	
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	14,138	沖縄県	トンプロック、舗装材、セメント原料
がれき類	11,246	沖縄県	路盤材等
動植物性残さ	7,248	沖縄県、愛知県	飼料、肥料
ばいじん	5,018	沖縄県	セメント原料
金属くず	3,010	沖縄県	マテリアルリサイクル
燃えがら	2,194	沖縄県	土壌改良材等
その他	1,673		

② 自社利用した物

自社利用の副産物があると回答のあった事業所は 13.0% (21 件) となっている。

種類別で見ると、汚泥、動植物性残さ、ばいじん等となっている。

また、主な利用用途では、汚泥は「生コンクリート練り混ぜ水、堆肥」、動植物性残さは「ボイラー燃料、堆肥、清涼飲料水の原料」、ばいじんは「土木資材」等となっている。

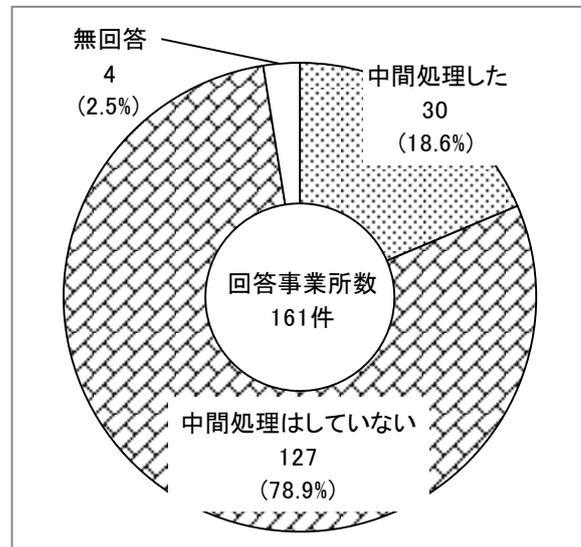


種類	自社利用した量(t)	主な利用用途
汚泥	68,976	生コンの練混ぜ水、堆肥
動植物性残さ	49,971	ボイラー燃料、堆肥、清涼飲料水の原料
ばいじん	9,671	土木資材
鉱さい	3,100	土木資材
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	2,520	ブロック製造
燃え殻	64	土地造成材
廃プラスチック類	4	防草用シート等
消化ガス	4,932,275Nm3	ガス発電

③ 自社中間処理した物

自社で中間処理したと回答のあった事業所は 18.6% (30 件) となっている。

種類別で見ると、汚泥、鉱さい、金属くずが多くなっている。

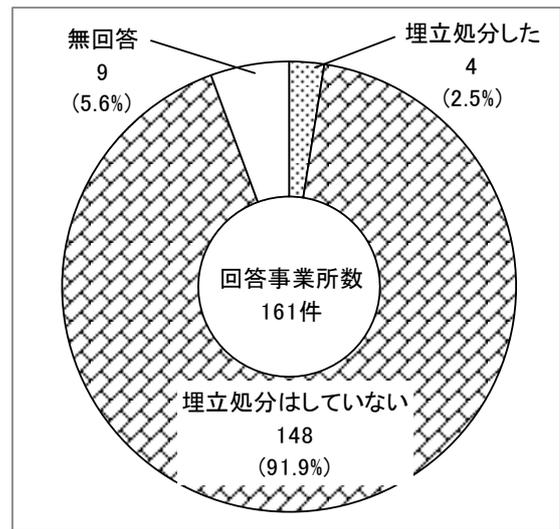


種類	自社中間処理した量(t)
汚泥	127,752
鉱さい	25,502
金属くず	1,585
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	1,512
がれき類	970
動植物性残さ	929
廃プラスチック類	6
感染性廃棄物	1

④ 自社埋立処分した物

自社埋立処分したと回答のあった事業所は 2.5% (4 件) で、電気業 (火力発電所) の事業所である。

種類別では、燃え殻、汚泥、ばいじんとなっている。

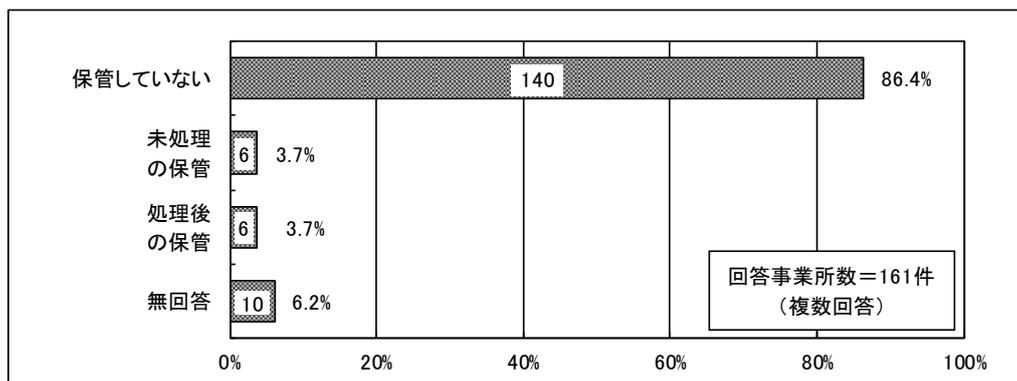


種類	自社埋立処分した量(t)
燃え殻	1,455
汚泥	316
ばいじん	253

⑤ 自社保管物

自社保管物があると回答のあった事業所は 7.4% (12 件) で、内訳は未処理保管及び処理後保管のいずれも 3.7% (6 件) となっている。

種類別でみると、未処理保管は鉱さい、燃え殻、汚泥、石膏等があり、処理後保管は鉱さい、汚泥等がある。



※複数回答した事業者があるため、各回答の合計数は 162 件となっている。

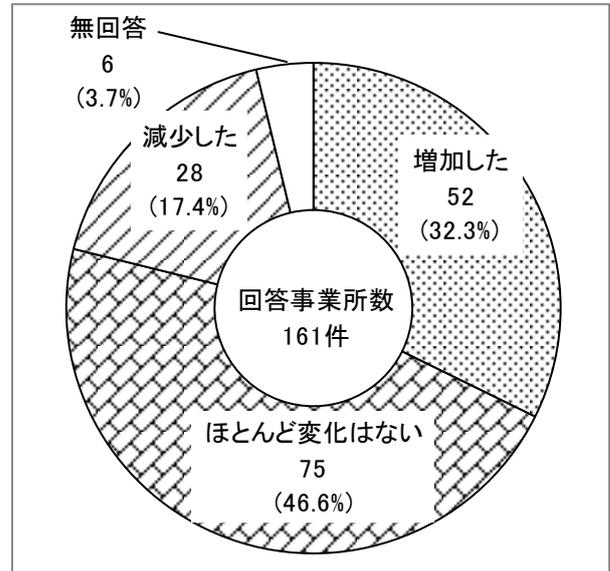
種類	自社未処理保管量(t)	自社処理後保管量(t)
鉱さい	24,685	6,174
燃え殻	1,251	—
汚泥	507	100
石膏	469	—
その他	0.8	—

## 問 2 産業廃棄物の排出量について

貴事業所における平成 29 年度の産業廃棄物の排出量は、前年度（平成 28 年度）に比べて変化しましたか。該当する番号に 1 つ〇をつけてください。また、おおよその増減率、その理由等をお聞かせください。

平成 29 年度の産業廃棄物の排出量については、前年度と比べて「ほとんど変化はない」と回答した事業所が 46.6%（75 件）で最も多く、「増加した」が 32.3%（52 件）、「減少した」が 17.4%（28 件）と、増加したと回答した事業所が多くなっている。

排出量の増減理由をみると、「受注量の拡大・縮小」「出荷量・製造量の増加・減少」など景気・経済的理由が大部分を占めているほか、医療業で「使い捨て製品の利用促進」による排出量の増加を挙げる事業所もあった。



### < 増加の理由 >

工事件数の増加
大型工事受注の為。
多くの石油タンクの開放検査を行ったため、それに伴う大量の汚泥（特定有害）が排出された。
有価物で処理出来ていた物が、一部産業廃棄物にまわった為。
降雨量増に伴う原水濁度の上昇により汚泥濃度が高くなったため。
院内感染対策で使い捨て製品の利用促進による排出量の増加。
医療消耗品のディスポーザル化と患者数増により増加

### < 減少の理由 >

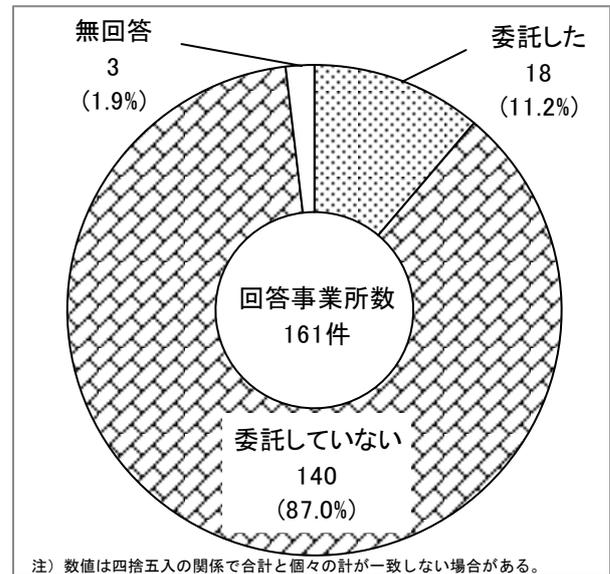
製品出荷数量減に伴い、廃棄物の量も減少したため
請負工事減少の為。
蛍光灯→LEDに変更
不良銅線の売却量が減少した為。
基礎掘削の工事・伐採の工事が完了した為。

### 問 3 産業廃棄物の県外処理について

(1) 貴事業所では、平成 29 年度に県外業者に中間処理を委託しましたか。該当する番号を 1 つ選び○をつけてください。また、委託している場合は、主な種類、おおよその量、委託先（県名、業者名）について、ご記入ください。

産業廃棄物の中間処理について、県外業者に処理を「委託した」事業所は 11.2%（18 件）と約 1 割であり、約 9 割（140 件、87.0%）の事業所は県外業者への委託を行っていない。

県外業者への委託を行っている産業廃棄物の種類は、ばいじん、廃酸、汚泥（特定有害）等が多く、委託先でみると福岡県、大阪府、広島県等への処理委託が多くなっている。

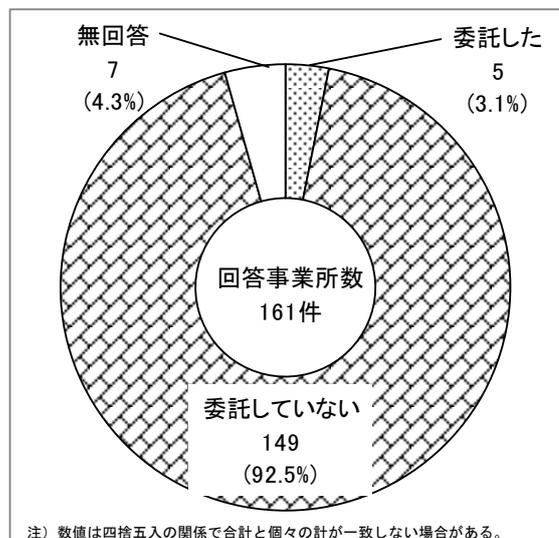


種類	委託量(t)	県外委託先
ばいじん	5,941	福岡県
廃酸	336	福岡県
汚泥(特定有害)	298	大阪府、広島県、大分県
廃油	129	福岡県
石膏ボード	71	福岡県
PCB	52	福岡県
感染性廃棄物	24	山口県
その他	115	

(2) 貴事業所では、県外業者にリサイクル（再生利用）を委託しましたか。該当する番号を1つ選び○をつけてください。また、委託している場合は、主な種類、おおよその量、主な委託先、利用用途（わかる範囲）について、ご記入ください。

リサイクル（再生利用）について、県外業者にリサイクルを「委託した」事業所は3.1%（5件）と僅かで、約9割（149件、92.5%）の事業所は県外業者への委託は行っていない。

県外業者にリサイクルを委託した産業廃棄物の種類は汚泥が大部分を占めている。感染性廃棄物は主に路盤材などとしてリサイクルされている。

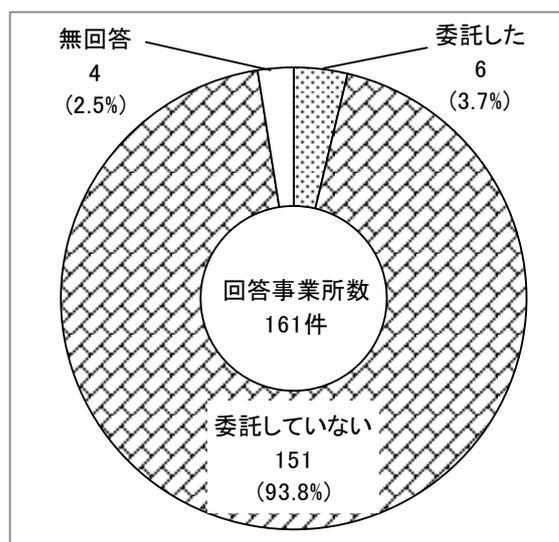


種類	委託量(t)	主な利用用途	県外委託先
汚泥	1,726		福岡県
感染性廃棄物	47	路盤材など	山口県
燃え殻	11.5	バナジウムの取り出し	大阪府

(3) 貴事業所では、県外業者に埋立処分を委託しましたか。該当する番号を1つ選び○をつけてください。また、委託している場合は、主な種類、おおよその量、委託先について、ご記入ください。

埋立処分について、県外業者に埋立処分を「委託した」事業所は3.7%（6件）と僅かで、93.8%（151件）の事業所は県外業者への委託は行っていない。

県外業者への委託を行っている産業廃棄物の種類は、がれき類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類、石綿含有がれき類等で、委託先は熊本県、宮崎県、鹿児島県等の九州地区が主に多くなっている。

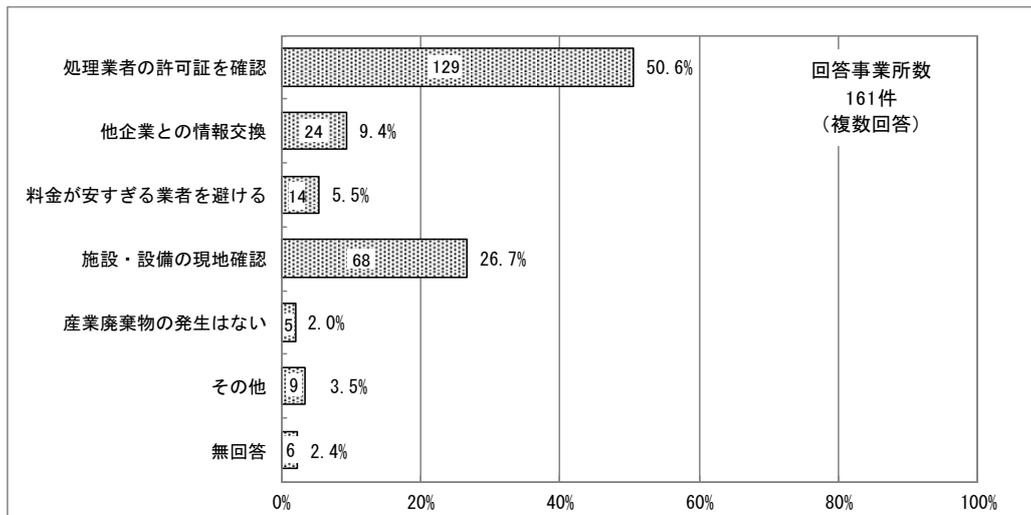


種類	委託量(t)	県外委託先
がれき類	2,007	熊本県
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	22	宮崎県
廃プラスチック類	5	宮崎県
石綿含有がれき類	4	鹿児島県
蛍光管	0.7	北海道
電池類	0.4	北海道
水銀血圧計	0.06	北海道

#### 問 4 産業廃棄物の不適正処理防止への取り組みについて

近年、食品廃棄物の不正転売事件など、産業廃棄物の不適正処理が社会問題となっています。貴事業所では、排出する産業廃棄物の不適正処理防止対策として、どのような取り組みを行っていますか。該当する番号に○をつけてください（複数回答可）。

産業廃棄物の不適正処理防止対策として行っている取り組みについては、「産業廃棄物処理業の許可証を確認している」（129件、50.6%）が最も多く、次いで、「処理業者の施設・設備を現地確認している」（68件、26.7%）、「他企業と処理業者に関する情報交換をしている」（24件、9.4%）等の取り組みを行っている事業所が多い。

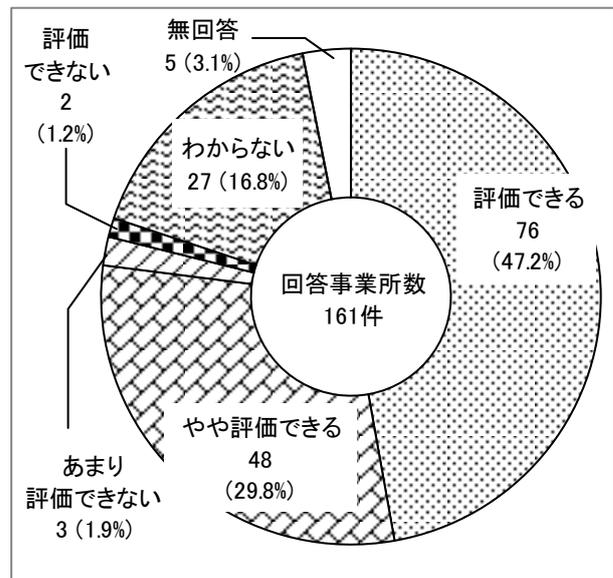


#### 問 5 産業廃棄物税について

(1) 沖縄県では、平成 18 年 4 月 1 日から「産業廃棄物税（法定外目的税）」を導入しています。その税収は、産業廃棄物の排出抑制、再生利用、適正処理を推進するため、①公共関与による産業廃棄物最終処分場の周辺環境整備、②事業者等による排出抑制・リサイクル等への支援、③処理業の優良化の促進、④不法投棄等防止対策等の施策に充てています。貴事業所では、これらの税収の用途・事業等について、どのようにお考えですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

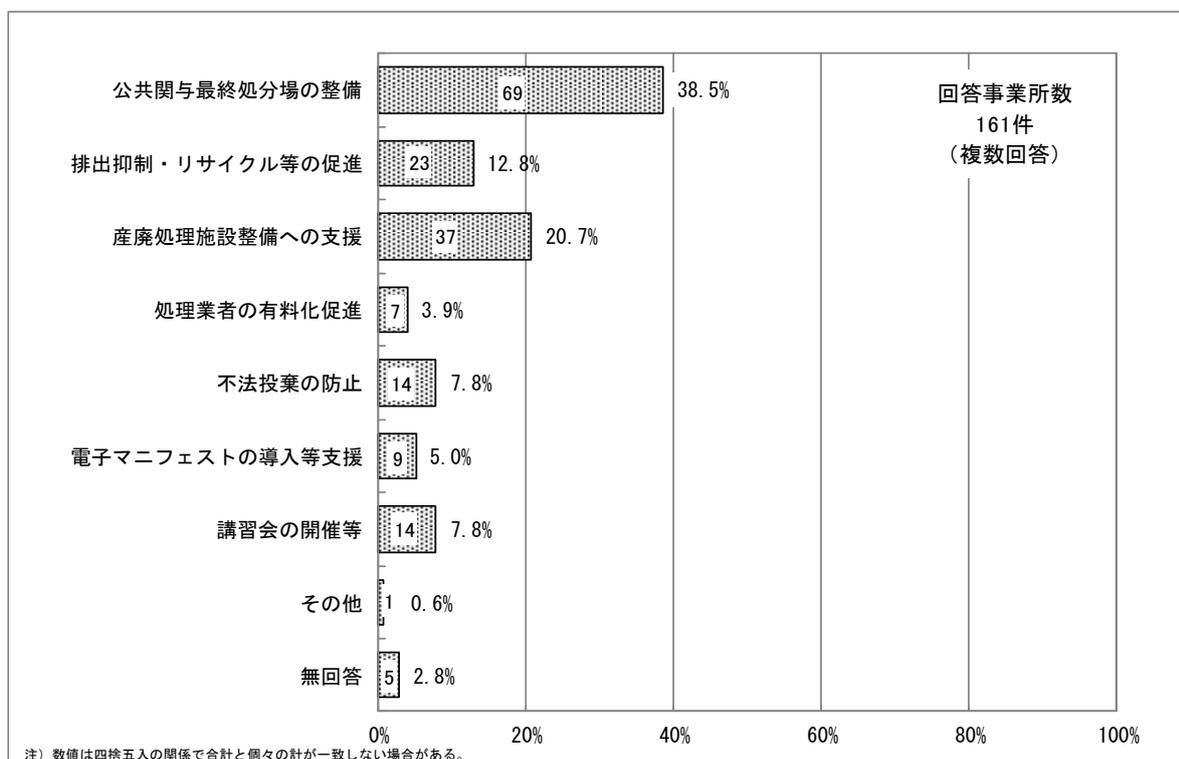
税収の用途・事業等については、「評価できる」が 47.2%（76 件）で、「やや評価できる」（48 件、29.8%）を合わせると約 8 割（77.0%）を占めている。

一方、「あまり評価できない」は 1.9%（3 件）、「評価できない」は 1.2%（2 件）と僅かで、「わからない」が 16.8%（27 件）となっている。



(2) 貴事業所が望む税収の使途・事業等について、該当する番号に1つ〇をつけてください。

排出事業者が望む税収の使途・事業等については、「公共関与による産業廃棄物処分場の整備を強化すべき」（69件、38.5%）が最も多く、次いで、「産業廃棄物処理施設整備への支援を強化すべき」（37件、20.7%）、「産業廃棄物の排出抑制・リサイクル等の促進を強化すべき」（23件、12.8%）等の意見が多くなっている。



## 問 6 その他

産業廃棄物の処理等に関する課題・問題点、県に対する要望等、ご自由にお書き下さい。

産業廃棄物の処理に関する課題や問題点、県への要望は以下のとおりであり、県内の産業廃棄物処理施設の不足に伴い、新たな施設の整備を望む意見が多くなっている。また、離島における処理体制についても整備を望む意見がある。

産廃処理等に関する 課題・問題点・要望等
不法投棄の報道が多く聞かれることから、監視・指導体制を強化してほしい。
産業廃棄物処分場が少ない為、県外に搬出するしか術がなく、廃棄物を搬出するタイミングやコストインパクトが大きい。県内で大規模な処分場を造り、きちんとした(リサイクルもできる)設備を設けて処理ができる様にしてほしい。
電子マニフェストの推進(特に収集運搬業者)
マニフェスト交付等状況報告書の電子化
離島のため、廃棄物の処理が島内で出来ない。海上輸送体制の整備と費用負担の軽減をお願いしたい。
廃棄物の再生利用について計画を行っている企業や団体に対して、県の支援体制や制度等があれば、積極的に活用できるよう助言、指導してほしい。
リサイクル等、排出抑制をする為の情報してほしい。
公共施設において県産品のリサイクル品の使用を義務化してほしい。
県内の最終処分場の整備・充実を早急を実施してほしい。
各市町村と連携し、サーマルリサイクル施設を増設してほしい。
処理業者によって処分費にばらつきがあるようだが、県では適正価格等の設定や指導は行っていないのか？
最終処分場を安定的に確保してほしい。

## 2. 処分業者

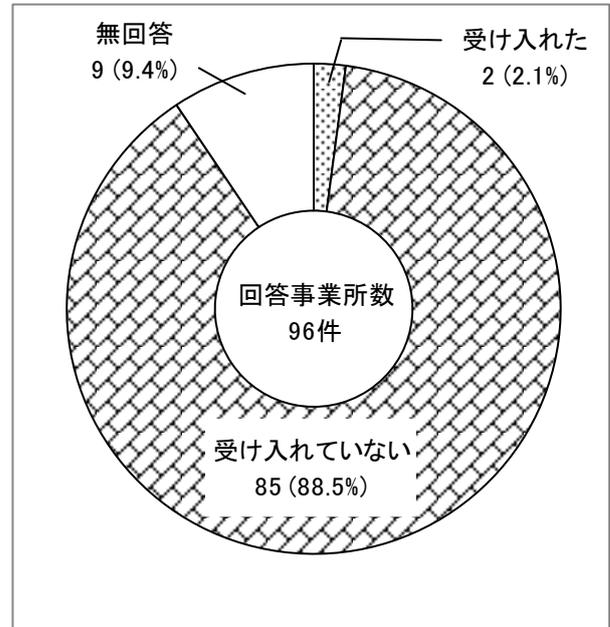
### 問1 米軍廃棄物の受入について

貴事業所では、平成29年度に米軍基地からの廃棄物等（①有価物・有償物、②産業廃棄物、③一般廃棄物のいずれか）を受け入れましたか。該当する番号に○をつけてください。なお、受け入れた場合は、年間の受入総量とそのうち上位3件の排出場所（基地名）、年間の受入量、主な種類、資源化用途、処理方法等を記入してください。

#### ①有価物・有償物について

米軍基地から有価物・有償物を「受け入れた」と回答した事業所は2.1%（2件）となっている。

回答のあった事業所について、排出場所（基地名）、受入量、主な種類等をまとめると、以下のとおりである。

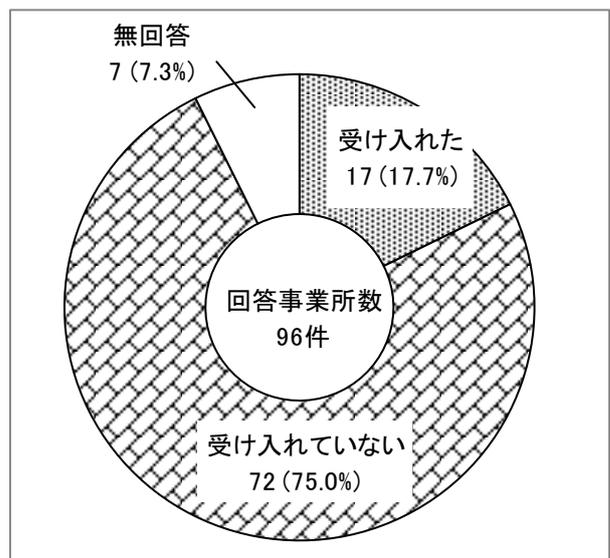


基地名	年間受入量(t)	主な種類	主な資源化用途
嘉手納飛行場	314	廃プラスチック類	リサイクル
キャンプ・キンザー	30	車輛	部品販売、金属リサイクル

#### ②産業廃棄物について

米軍基地から産業廃棄物を「受け入れた」と回答した事業所は17.7%（17件）となっている。

回答のあった事業所について、排出場所（基地名）、受入量、主な種類等をまとめると、以下のとおりである。

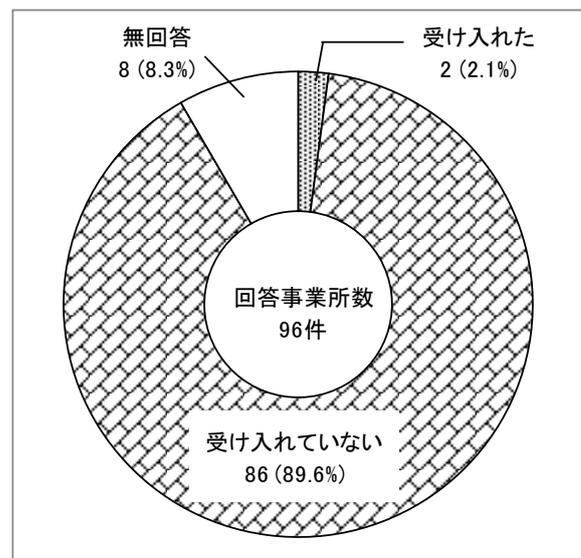


基地名	年間受入量(t)	主な種類	主な処理方法
嘉手納飛行場	8,371	コンクリートがら	破碎
		アスファルトがら	破碎
		木くず	破碎、選別
		廃タイヤ	破碎
		汚泥	中間処理、固液分離
		廃蛍光管等	破碎、研磨・洗浄・固化
普天間基地	3,530	アスファルトがら	破碎
		汚泥	破碎
		コンクリートがら	破碎
キャンプ・ハンセン	1,863	コンクリートがら	破碎
		汚泥	中間処理(発酵)
		アスファルトがら	破碎
トリステーション	1,293	アスファルトがら	破碎
キャンプ・フォスター	991	汚泥、混合廃棄物	焼却
		アスファルトがら	破碎
		木くず、廃プラスチック類	破碎、切断
		廃タイヤ	破碎
キャンプ・シュワブ	785	アスファルトがら	破碎
		コンクリートがら	破碎
		汚泥	中間処理(発酵)
		木くず	破碎
キャンプ・キンザー	751	汚泥、混合廃棄物	焼却
		がれき類、木くず	選別、破碎
		木くず、廃プラスチック類	破碎、切断
		廃タイヤ	破碎
キャンプ・レスター	413	コンクリートがら	破碎
キャンプ・コートニー	125	石膏ボード、アスファルトがら	破碎、選別
		汚泥	中間処理(発酵)
キャンプ・シールズ	67	汚泥	中間処理、固液分離、造粒固化
ホホワイトビーチ	15	汚泥	中間処理、固液分離
海兵隊	9	廃蛍光管等	破碎、研磨・洗浄・固化

### ③ 一般廃棄物について

米軍基地から一般廃棄物を「受け入れた」と回答した事業所は 2.1% (2 件) となっている。

回答のあった事業所について、排出場所(基地名)、受入量、主な種類等をまとめると、以下のとおりである。



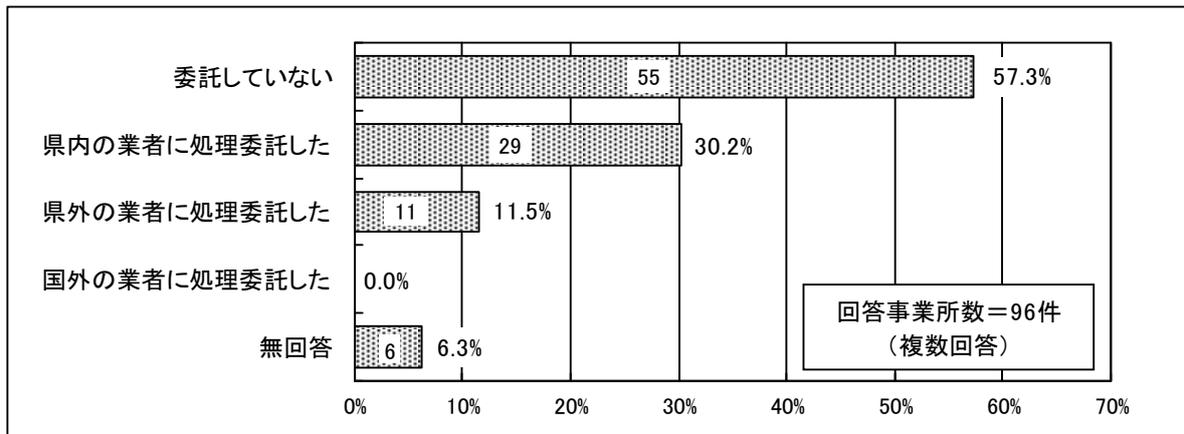
基地名	年間受入量(t)	主な種類	主な処理方法
キャンプ・フォスター	3,534	混合廃棄物	焼却、圧縮、埋立
嘉手納飛行場	2,270	混合廃棄物	焼却
キャンプ・ハンセン	2,210	混合廃棄物	焼却、圧縮、埋立
キャンプ・キンザー	1,732	混合廃棄物	焼却、圧縮、埋立

## 問 2 中間処理残さ物の処分について

(1) 貴事業所では、平成 29 年度に自社中間処理後の残さ物を県内・県外業者または国外業者に処理委託しましたか。該当する番号を1つ選び○をつけてください。また、委託している場合は、主な種類、おおよその量、委託先(都道府県名(国名)、業者名)など委託内容について、ご記入ください。(主な種類2つまで)

中間処理後の残さ物の処分については、「委託していない」が最も多く(55件、57.3%)、「県内の業者に処理委託した」が30.2%(29件)、「県外の業者に処理委託した」が11.5%(11件)となっており、「国外の業者に処理委託した」と回答した事業所はゼロであった。

また、県内及び県外委託の内容(種類、委託量、委託先等)については以下のとおりである。



### < 県内委託の状況 >

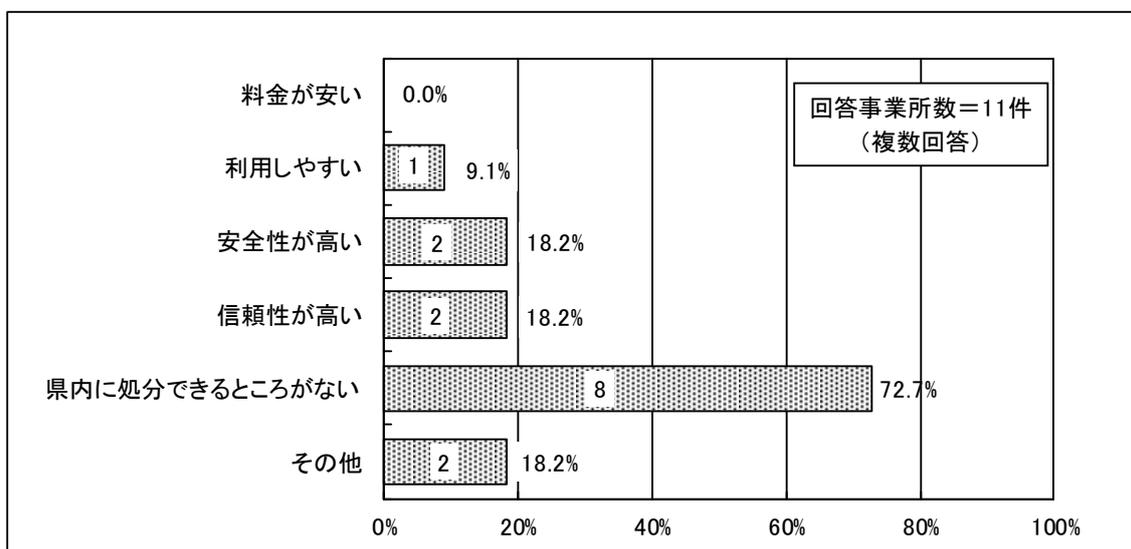
委託の内容	主な種類	年間委託量(t)
中間処理	廃プラスチック類	12,688
	燃え殻	2,540
	木くず、紙くず、繊維くず	597
	木くず	415
	汚泥	369
	廃材木	319
	13号廃棄物	180
	廃プラ、繊維	80
	廃プラ、木くず、紙くず混合物	18
	混合ゴミ、廃プラ、塩ビ、グラスファイバー	9
	混合廃棄物	4
	再生利用	廃プラ、タイヤ
廃プラスチック類		5,900
木くず		1,187
金属くず		655
13号廃棄物		334
鉄くず		117
燃え殻		4
アルミ		1
埋立処分		廃プラ、ガラス陶磁器類
	廃プラスチック類	169
	混合廃棄物	42
	焼却灰	6
	ガラスくず	4
	廃プラ、紙くず	3
	木くず	1

< 県外委託の状況 >

委託の内容	主な種類	年間委託量(t)	委託先
中間処理	木くず、紙くず、繊維くず	233	鹿児島県
	紙、プラ等の混合物	205	鹿児島県
	蛍光管、乾電池、血圧計	29	北海道
再生利用	木くず	682	熊本県
埋立処分	管理型がれき(残渣)	799	宮崎県
	ばいじん	779	宮崎県
	管理型混合廃棄物	664	大分県
	混合廃棄物	369	宮崎県
	石膏ボード、がれき類	313	宮崎県
	混合物	200	鹿児島県
	石膏ボード	44	宮崎県
	廃プラスチック類	23	鹿児島県
	ガラスくず	18	鹿児島県
	ガラスくず	7	宮崎県

(2) 上記設問で「3 県外の業者に処理委託した」、「4 国外の業者に処理委託した」に○印をつけた方にお聞きします。それはどういう理由ですか。該当する番号に○印(2つまで)をつけてください。

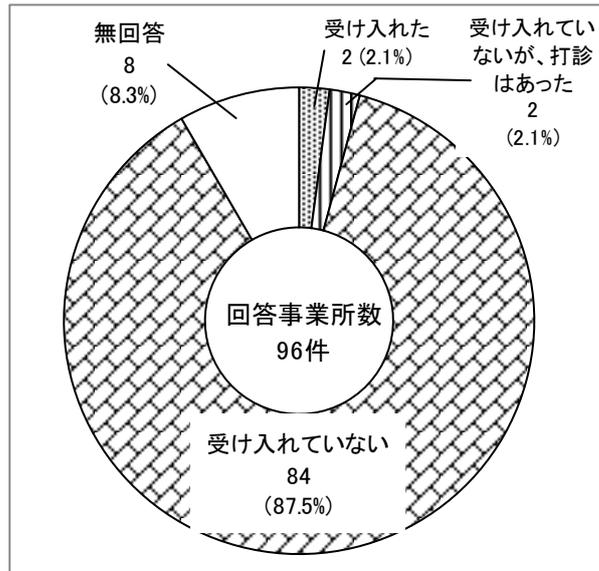
県外委託の理由については、「県内に処分できるところがない」(8件、72.7%)が最も多くなっている。また、その他の理由としては、「処理委託していた県内の処分場が受け入れ停止となったため」、「一度に大量の廃棄物を受入可能なため」等が挙げられている。



### 問3 県外から搬入のあった産業廃棄物について

貴事業所では、平成29年度に県外から処理・処分を目的とする産業廃棄物を受け入れましたか。該当する番号を選び○をつけてください。また、受け入れた場合は、その種類・量等をご記入ください。

県外からの産業廃棄物の受入については、「受け入れた」と回答した事業所が2.1%（2件）となっており、「受け入れていないが、打診はあった」と回答した事業所も2.1%（2件）あった。受入内容は以下のとおりであり、いずれも中間処理となっている。

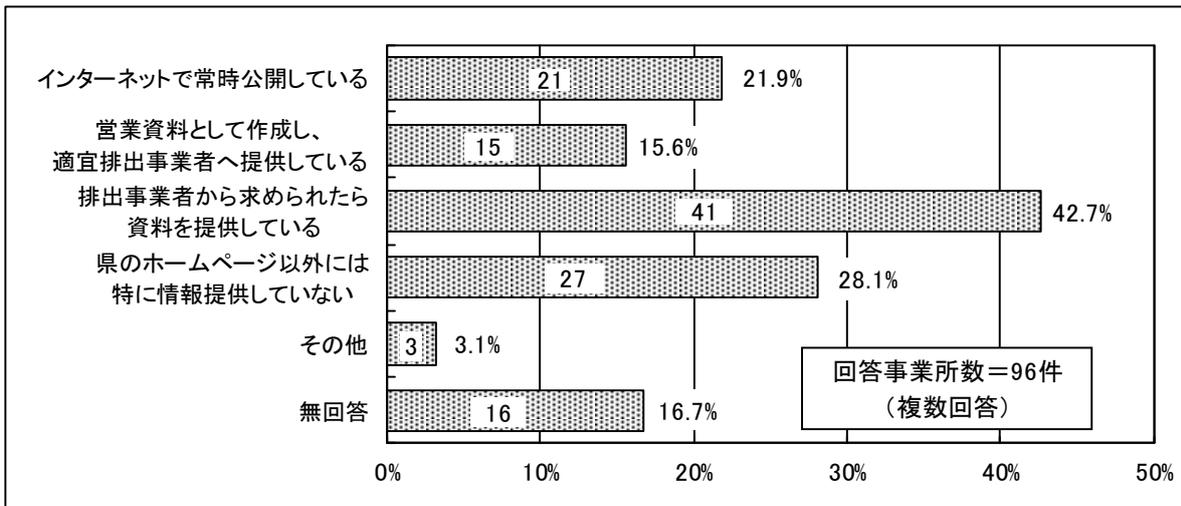


受入の内容	種類	重量(t)	排出地
中間処理	廃プラスチック類	140	東京都
中間処理	バイク	0.1	鹿児島県

#### 問4 排出事業者への情報提供について

貴事業所では、排出事業者に対して、施設の処理能力・処理方法や設備内容、処理やりサイクルの流れ、透明性等についてどのように情報提供していますか。該当する番号に○をつけてください（複数回答可）。

排出事業者への情報提供については、「排出事業者から求められたら資料を提供している」と回答した事業所が42.7%（41件）で最も多くなっており、次いで、「県のホームページ（許可取得業者一覧表の公表）以外は特に情報提供していない」（27件、28.1%）、「インターネット（事業所のホームページ等）で常時公開している」（21件、21.9%）、「営業資料として作成し、適宜排出事業者へ提供している」（15件、15.6%）の順に多くなっている。



#### 問5 産業廃棄物税導入による影響・効果について

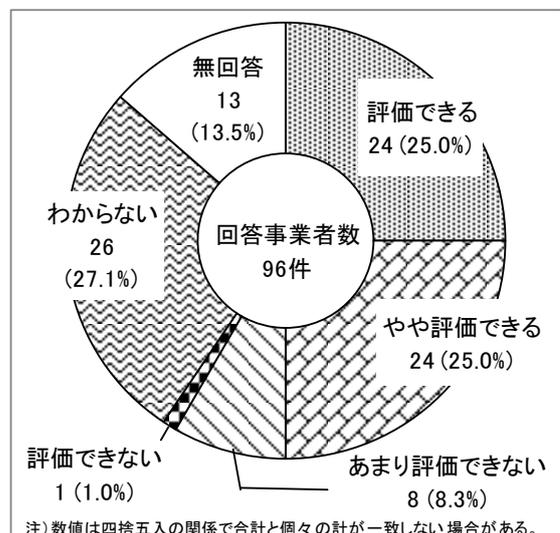
(1) 沖縄県では、平成18年4月1日から「産業廃棄物税（法定外目的税）」を導入しています。その税収は、産業廃棄物の排出抑制、再生利用、適正処理を推進するため、① 公共関与による産業廃棄物最終処分場の整備、② 事業者等による排出抑制・リサイクル等への支援、③ 処理業の優良化の促進、④ 不法投棄等防止対策等の施策に充てています。

貴事業所では、これらの税収の使途・事業等について、どのようにお考えですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

※税制度・使途等については、県ホームページの税務課、環境整備課のサイト (<http://www.pref.okinawa.jp/site/somu/zeimu/kazei/7631.html>) をご覧ください。

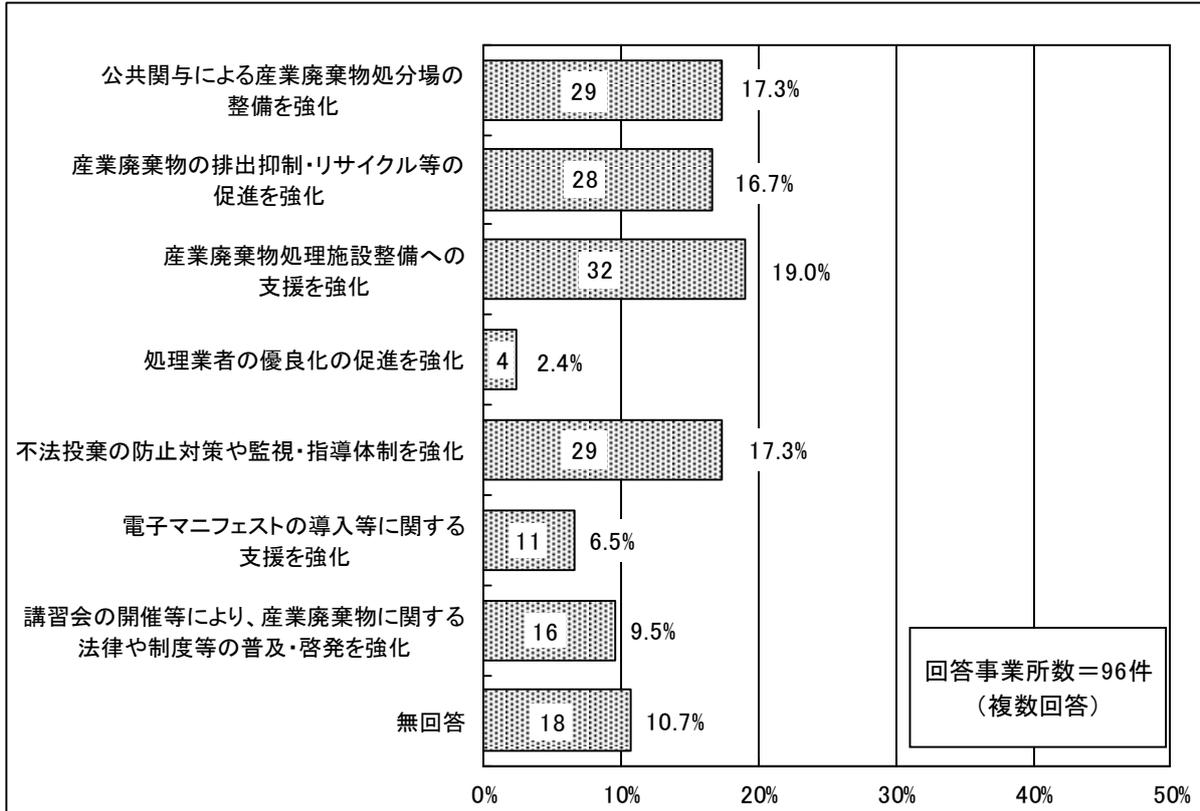
税収の使途・事業等については、「評価できる」、「やや評価できる」がともに25.0%（24件）と最も多く、合わせて半数（50.0%）を占めている。

一方、「あまり評価できない」は8.3%（8件）、「評価できない」は1.0%（1件）である。「わからない」は27.1%（26件）となっている。



(2) 今後、税収の使途・事業として、どのような施策を充実すべきだとお考えですか。該当する番号に○をつけてください。(複数回答可)

処分業者が望む税収の使途・事業等については、「産業廃棄物処理施設整備への支援を強化すべき」(32件、19.0%)が最も多く、次いで、「公共関与による産業廃棄物処分場の整備を強化すべき」、「不法投棄の防止対策や監視・指導体制を強化すべき」(いずれも29件、17.3%)、「産業廃棄物の排出抑制・リサイクル等の促進を強化すべき」(28件、16.7%)等の意見が多くなっている。



## 問6 その他

産業廃棄物の処理等に関する課題・問題点、県に対する要望等、ご自由にお書き下さい。

産業廃棄物の処理に関する課題や問題点、県への要望は以下のとおりであり、施設整備への支援のほか、法制度について啓発等を望む意見がある。

産廃処理等に関する 課題・問題点・要望等
廃棄物処理施設の設備更新に対する県の助成金メニューを作ってほしい。民間の資金のみでは、対応が難しい場合がある為。
産業廃棄物の処理費を上げるべきではないかと思う。
リサイクル製品の販売の促進を強化してほしい。
排出事業者に対して、廃棄物処理法について啓発等してほしい。
地元の問題に対して有効的な許可に対しては、手続きの迅速化を進める。
廃プラスチックの再生可能な品目が少なくなっていく中、不可能品は焼却、もしくは埋立処分されている。最も有効な手段が油化システムと思うが、導入に当たって設備が高価なため、国、県等の助成が必要だと考える。是非とも導入に向けて力を入れてほしい。